

## オンライン集会

# 言語文化教育と クリエイティビティ

### シンポジスト

佐々木雅幸（金沢星稜大学）

佐藤博志（筑波大学）

吉田真理子（津田塾大学）

### 司会

飛田勘文（早稲田大学）

第一部 14:00 - 15:25  
シンポジストの発表

休憩 15:25 - 15:40

第二部 15:40 - 16:40  
ディスカッション

定員100名  
事前申込制  
締切：8月9日（日）

方式  
Zoom（ウェビナー）

参加資格  
本学会の会員のみ

参加費  
無料

申し込みフォーム  
<https://forms.gle/vpx7jGf8pso1P2MH7>

詳細情報  
<http://alce.jp/creativity.html>

問い合わせ  
[online@alce.jp](mailto:online@alce.jp)

言語文化教育研究学会  
オンライン集会

# 言語文化教育と クリエイティビティ

2020年8月22日（土）  
14:00～16:40

creativity

言語文化教育研究学会オンライン集会

# 言語文化教育と クリエイティビティ

## 趣旨

私たちは、祖先が作り上げてきたことばや文化を与えられたものとして身につけ、他者と会話し、生活を営む。その一方で、私たちは、新しいことばや文化を生み出すことが可能である。もし、ことばや文化が私たちを定義するものと考えらるならば、私たちが、自分たちの手でことばや文化を新しく生み出すことは、既存のことばや文化の枠組みの中で「自分たちが誰か」を確立するのではなく、自分たちの手で「自分たちが誰か」を決定することに繋がる。その意味で、創造は、人が生きるうえで必要不可欠である。

本オンライン集会では「言語文化教育とクリエイティビティ」をテーマに掲げ、今後、言語文化教育を拡張していくための議論を行う。学習者があらゆる場面でクリエイティビティを発揮できる学習環境とはどういうものかを模索するとともに、クリエイティブ・ラーニング、教師のクリエイティビティ、創造産業・創造都市／農村とことばの教育、Society 5.0の社会における新しいことばの創造など、言語文化教育とクリエイティビティを取り巻くさまざまな問題について検討する。本大会においては、言語教育の実践者・研究者のみならず、教育学、芸術学、経済学、医学、社会福祉学など、他の学術領域に所属する方々の積極的な参加を期待するとともに、言語教育と複数の学術領域を積極的に交差させることによって、その化学反応から、新たな視点や価値の創造に挑戦したい。

## シンポジスト／プロフィール

佐々木雅幸

金沢星稜大学

文化経済学, 都市経済学

佐藤博志

筑波大学

教育学, 学校経営学

吉田真理子

津田塾大学

英語教育, ドラマ教育

文化産業を核とする都市に着目した創造都市論を展開している。また、文化庁文化創造アナリストや創造都市ネットワーク日本の顧問を務めるなど、理論と実践の両面から、全国の創造都市を推進する政策支援活動を行なっている。

オーストラリアの教育政策を専門とし、日本、オーストラリア、ニュージーランド、イギリスの初等中等教育について比較研究を進めている。また、教育言説の分析から日本におけるゆとり教育批判について再検討を行った。学校改革を進める校長の力量と行動や、国際バカロレアと探究学習についても関心をもつ。

初等教育での外国語(英語)活動において、ストーリーテリングやドラマ的な活動を取り入れたプロジェクト重視型学習を行うことの効果について研究を行っている。英語教育ゼミの学生たちとともに近隣の小学校の外国語活動や放課後子ども英語教室の支援を行う一方、市教委主催の小学校教員対象のワークショップ講師も務めている。

司会: 飛田勘文

早稲田大学

現在、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館招聘研究員。言語的・社会的・文化的差異がある中での芸術によるコミュニティの形成をテーマとする実践と研究を行う。また、英語圏の児童青少年演劇の戯曲の翻訳、障がい児対象の参加型演劇の演出、演劇を導入した日本語・英語教育や異文化間教育などの教材開発に協力。主著:『多文化共生 人が変わる, 社会を変える』(共著, 2018, 凡人社)ほか。

## コーディネーター

佐藤慎司  
プリンストン大学

飛田勘文  
早稲田大学

牲川波都季  
関西学院大学

嶋津百代  
関西大学